




Dell S2421HS/S2721HS/S2421HSX/ S2721HSX モニター ユーザーガイド

モデルS2421HS/S2721HS/S2421HSX/S2721HSX
規制モデル: S2421Ht/S2721Ht



-  **注釈:**注釈には、コンピュータをより有効に使用するために役立つ重要な情報が示されています。
-  **注意:**注意には、指示に従わなかった場合に起こり得るハードウェアへの損傷またはデータの損失が示されています。
-  **警告:**警告には、物的損害、身体への傷害、または死亡の可能性が示されています。

Copyright © 2020 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。 Dell, EMC およびその他の商標は Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

目次

安全に関する注意事項	5
モニターについて	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	7
部品とコントロールを識別する	8
前面図	8
背面図	9
底面図	10
モニターの仕様	11
解像度の仕様	12
プリセット表示モード	13
電氣的仕様	14
物理的特徴	15
環境特性	16
ピンの割当	17
プラグアンドプレイ	19
LCD モニターの品質とピクセルポリシー	19
エルゴノミクス	20
ディスプレイの取り扱いと移動	22
メンテナンスガイドライン	23
モニターのお手入れ	23
モニターを設置する	24
スタンドを取り付ける	24
傾斜、回転、垂直延長調整機能を使用する	26



傾斜、回転、垂直延長調整機能	26
ディスプレイを回転させる	27
回転後にコンピュータのディスプレイ設定を構成する.	27
モニターを接続する	29
ケーブルを整理する	30
Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)	30
モニタースタンドを取り外す	31
壁取り付け(オプション)	32
モニターを操作する	33
モニターの電源を入れる.	33
フロントパネルコントロールの使用	33
OSDロック機能を使用する	35
フロント-パネルボタン	38
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使用する	39
メニューシステムにアクセスする	39
OSD 警告メッセージ	50
最大解像度を設定する	53
トラブルシューティング	54
セルフテスト	54
内蔵されている診断機能	55
よくある問題	56
製品に固有の問題	57
付録	59
FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報	59
Dell へのお問い合わせ	59
エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース:	59



安全に関する注意事項

△ **注意:**本文書に指定されている記述以外の操作、調整、または手順をおこなった場合、衝撃や電氣的危険、および/または機械的危険にさらされる可能性があります。

- ・ モニターは硬い表面に置き、取り扱いには注意してください。画面は壊れやすく、落としたり激しい打撃を受けたりすると損傷する可能性があります。
- ・ モニターが、お住まいの地域で使用する AC 電源で動作するように、定格電圧になっていることを常に確認してください。
- ・ モニターは室温で保管してください。過度な低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・ モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。例えば、モニターを車のトランクに置くことはしないでください。
- ・ 長期にわたってモニターを使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・ 感電を防ぐため、カバーを取り外したり、モニターの内部に触れたりしないでください。

安全に関する注意事項情報については、安全、環境、規制に関する情報 (SERI) を参照してください。



モニターについて

パッケージの内容

モニターには、以下の表に示されているコンポーネントが同梱されています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell にお問い合わせください。詳細については [Dellへのお問い合わせ](#) をご覧下さい。

 **注釈:**一部のコンポーネントはオプションであり、モニターに同梱されていない場合があります。国によっては、ご使用いただけない機能もあります。

	ディスプレイ
S2421HS/S2721HS S2421HSX/S2721HSX  	スタンドライザー
S2421HS/S2721HS S2421HSX/S2721HSX  	スタンドベース
	電源ケーブル(国によって異なります)
	HDMI ケーブル





- ・クイックスタートガイド
- ・安全、環境および規制に関する情報

製品の特徴

Dell S2421HS/S2721HS/S2421HSX/S2721HSX モニターにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LED バックライトが備わっています。モニターの機能には次が含まれます：

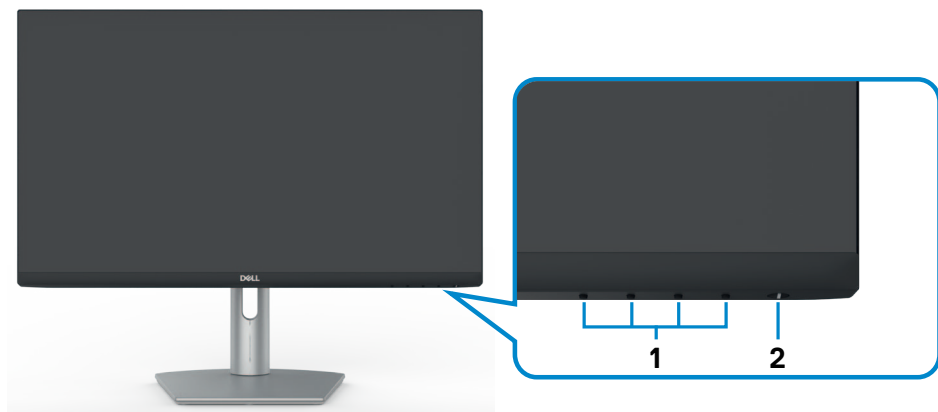
- ・ S2421HS/S2421HSX：60.45 cm (23.80インチ) の可視エリア (対角に測定) に1920 x 1080 (16:9) の解像度、更に低解像度によるフル画面サポート。
- ・ S2721HS/S2721HSX：68.6 cm (27インチ) の可視エリア (対角に測定) に1920 x 1080 (16:9) の解像度、更に低解像度によるフル画面サポート。
- ・ 傾斜、回転、ピボット、垂直延長調整機能。
- ・ 取り外しできる台座スタンドと、Video Electronics Standards Association (VESA™) の100mm取り付け穴が柔軟な取り付けを実現。
- ・ 超薄型ベゼルにより、マルチモニター使用時に生じるベゼルの隙間を最小限に抑えて設置を容易にし、エレガントな視聴を実現します。
- ・ DP & HDMIを使用した広範なデジタル接続が、モニターの将来性を確保します。
- ・ コンピュータが対応している場合、プラグアンドプレイ機能をサポート。
- ・ セットアップと画面の最適化を容易にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ・ AMD FreeSync™ 技術をサポート。AMD Freesync™ 認定範囲は48Hz～75Hz。
- ・ 電源ボタンと OSD ボタンのロック機能。
- ・ セキュリティ固定スロット。
- ・ スタンバイモードで ≤ 0.3 W
- ・ ちらつきのない画面と、青い光の放出を最小限に抑える ComfortView 機能で、目の快適さを最適化します。

⚠ 警告：モニターからの長時間にわたるブルーライトの放出により、目の疲労やデジタル眼精疲労など、目の損傷が生じることがあります。ComfortView 機能は、モニターから放出されるブルーライト量を減らして、目の快適さを最大限に保つように設計されています。

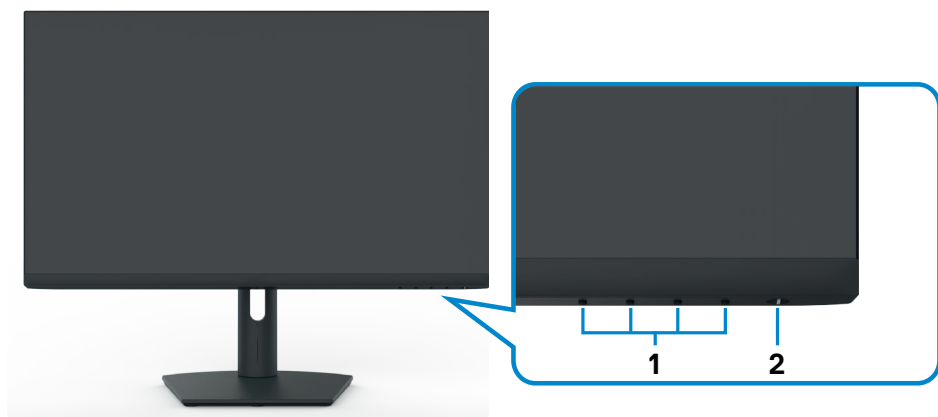


部品とコントロールを識別する

前面図



S2421HS/S2721HS



S2421HSX/S2721HSX

ラベル	説明	使用
1	ファンクションボタン	詳細は モニターの操作 を参照ください
2	電源オン/オフボタン (LED インジケーター付き)	モニターのオン・オフを切り替えます。



背面図



S2421HS/S2721HS

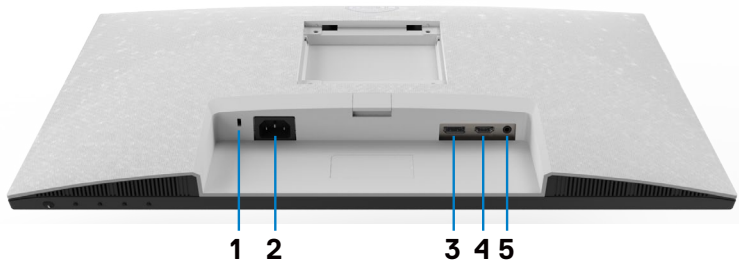


S2421HSX/S2721HSX

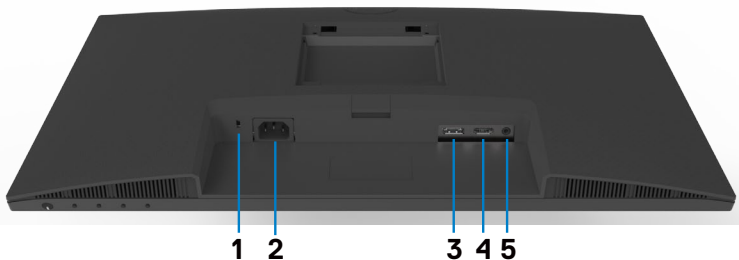
ラベル	説明	使用
1	VESA マウント用穴 (100 mm x 100 mm - 取り付けられた VESA カバーの後ろ)	VESA に対応した壁取り付けキット (100 mm x 100 mm) を使用して壁に取り付けたモニター。
2	規制ラベル	規制当局からの認可をリスト表示します。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外します。
4	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	Dell にテクニカルサポートを要請する際にはこのラベルを参照します。サービスタグは一意の英数字識別子であり、Dell のサービス技術者側でご利用のコンピュータ内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報にアクセスできるようにするためのものです。
5	ケーブル管理スロット	ケーブルは、このスロットに通してまとめます。



底面図



S2421HS/S2721HS



S2421HSX/S2721HSX

ラベル	説明	使用
1	セキュリティ固定スロット	モニターをセキュリティケーブルロックで固定します (別売)。
2	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します (モニターに同梱)。
3	DisplayPort	コンピュータを DisplayPort ケーブルを使用して接続します (オプション)。
4	HDMI ポート	コンピュータを HDMI ケーブルを使用して接続します (モニターに同梱)。
5	オーディオライン出力ポート	HDMI または DisplayPort 音声チャンネルを介して、スピーカーを再生オーディオに接続します。2 チャンネル オーディオのみサポートします。 注釈: オーディオライン出力ポートはヘッドフォンに対応していません。



モニターの仕様

モデル	S2421HS/S2421HSX	S2721HS/S2721HSX
画面タイプ	Active matrix - TFT LCD	
パネルタイプ	面内切替技術	
アスペクト比	16:9	
表示可能な画像寸法:		
対角線	60.45 cm (23.8 インチ)	68.6 cm (27.0 インチ)
アクティブエリア:		
水平	527.04 mm (20.75 インチ)	597.89 mm (23.54 インチ)
垂直	296.46 mm (11.67 インチ)	336.31 mm (13.24 インチ)
エリア	156246.28 mm ² (242.15 インチ ²)	201073.02 mm ² (311.67 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2745 mm x 0.2745 mm	0.3114 mm x 0.3114 mm
1 インチあたりのピクセル数 (PPI)	92.56	81.59
視野角:		
水平	178° (標準)	
垂直	178° (標準)	
輝度	250 cd/m ² (標準)	300 cd/m ² (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)	
ディスプレイ画面のコーティング	フロント偏光子 (3H) ハードコーティングをアンチグレア処理	
バックライト	LED エッジライトシステム	
応答時間(グレーからグレー)	8 ms (ノーマルモード) 5 ms (高速モード) 4 ms (エクストリーム)	
色深度	1670 万色	
色域 *	NTSC 72%	
接続性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 x DisplayPort 1.2 ・ 1 x HDMI 1.4 ・ 1 x オーディオライン出力ポート (3.5 mm ジャック) 	
境界線の幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)		
上部 / 左 / 右	5.4 mm	6.0 mm
下部	20.7 mm	21.3 mm
調整機能		
高さを調節できるスタンド	100 mm	110 mm



傾斜	-5°～ 21°
回転	-30°～ 30°
ピボット	-90°～ 90°
ケーブル管理	はい
Dell ディスプレイマネージャー (DDM: Dell Display Manager) との互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能
セキュリティ	セキュリティ固定スロット (ケーブルロックは別売)

* パネルネイティブ解像度のみ、カスタムモードプリセット時。

解像度の仕様

モデル	S2421HS/S2421HSX	S2721HS/S2721HSX
	DisplayPort	HDMI
水平スキャン範囲	83 kHz ～ 83 kHz	30 kHz ～ 83 kHz
垂直スキャン範囲	48 Hz ～ 75 Hz	
最大プリセット解像度	1920 x 1080 (60 Hz 時)	
ビデオ表示機能 (HDMI & DP 切替モード)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p	



プリセット表示モード

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VGA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
MAC, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
CVT, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
CVT, 1920 x 1080	83.89	75.0	174.5	+/-



電氣的仕様

モデル	S2421HS/S2421HSX/S2721HS/S2721HSX
ビデオ入力信号	・各差動線路にデジタルビデオ信号 1差動線路あたり100オームのインピーダンス ・DP/HDMI 信号入力をサポート
入力電圧/周波数/電流	100-240 VAC/50または60 Hz±3 Hz/1.5 A (最大)
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240 V: 60 A (最大)
消費電力	
2421HS/S2421HSX	S2721HS/S2721HSX
0.2 W (オフモード) ¹	0.2 W (オフモード) ¹
0.2 W (スタンバイモード) ¹	0.2 W (スタンバイモード) ¹
11.6 W (オンモード) ¹	15.7 W (オンモード) ¹
23 W (最大) ²	31 W (最大) ²
11.04 W (Pon) ³	12.59 W (Pon) ³
35.04 kWh (TEC) ³	40.14 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定められた通り。

² 最大の輝度およびコントラスト設定。

³ Pon: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りのモードの電力消費。

TEC: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに適合しており、OSDメニューにある「工場出荷時の値にリセット」機能を使って復元することができます。工場出荷時の設定を変更したり、他の機能を有効にすると、消費電力がENERGY STARで指定されている限界値を超えた値に増大する可能性があります。



物理的特徴

モデル	S2421HS/S2421HSX	S2721HS/S2721HSX
コネクタタイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 x DisplayPort1.2 ・ 2 x HDMI 1.4 ポート ・ 1 x オーディオライン出力ポート 	
信号ケーブルの種類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1.8 m HDMI1.4 ケーブル 	
寸法(スタンド付き):		
高さ(延長時)	446.8 mm (17.59 インチ)	509.0 mm (20.04 インチ)
高さ(縮小時)	346.8 mm (13.65 インチ)	399.0 mm (15.71 インチ)
幅	537.8 mm (21.17 インチ)	609.9 mm (24.01 インチ)
奥行	159.7 mm (6.29 インチ)	174.7 mm (6.88 インチ)
寸法(スタンドなし):		
高さ	322.6 mm (12.70 インチ)	363.6 mm (14.32 インチ)
幅	537.8 mm (21.17 インチ)	609.9 mm (24.01 インチ)
奥行	53.8 mm (2.12 インチ)	54.0 mm (2.13 インチ)
スタンド寸法:		
高さ(延長時)	361.5 mm (14.23 インチ)	403.1 mm (15.87 インチ)
高さ(縮小時)	325.4 mm (12.81 インチ)	364.8 mm (14.36 インチ)
幅	237.0 mm (9.33 インチ)	257.0 mm (10.12 インチ)
奥行	159.7 mm (6.29 インチ)	174.7 mm (6.88 インチ)
重量:		
重量(パッケージング込み)	7.0 kg (15.43 ポンド)	8.9 kg (19.62 ポンド)
重量(スタンドアセンブリとケーブル込み)	4.8 kg (10.58 ポンド)	6.0 kg (13.23 ポンド)
重量(スタンドアセンブリなし)(壁マウントまたはVESAマウント考慮時-ケーブルなし)	3.2 kg (7.05 ポンド)	4.3 kg (9.48 ポンド)



スタンドアセンブリの重量	1.3 kg (2.87 ポンド)	1.5 kg (3.31 ポンド)
--------------	-------------------	-------------------

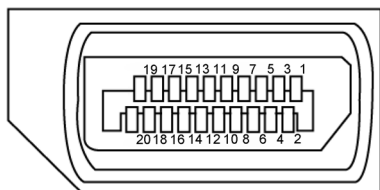
環境特性

適合規格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ ENERGY STAR 認定モニター ・ TCO認定ディスプレイ ・ RoHSに適合 ・ BFR/PVC 軽減モニター (外部ケーブルを除く) ・ パネルのみ無ヒ素ガラスと水銀未使用 	
温度:	
稼働時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非稼働時	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度:	
稼働時	10% ~ 80% (結露なし)
非稼働時	5% ~ 90% (結露なし)
高度:	
稼働時	5,000 m (16,404フィート) (最大)
非稼働時	12,192 m (40,000フィート) (最大)
熱散逸	
S2421HS/S2421HSX	78.48 BTU/時間 (最大) 39.58 BTU/時間 (オンモード)
S2721HS/S2721HSX	105.78 BTU/時間 (最大) 53.57 BTU/時間 (オンモード)



ピンの割当

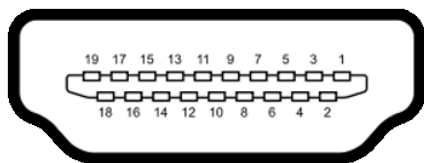
DisplayPort



ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側	ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側
1	ML3(n)	11	GND
2	GND	12	ML0(p)
3	ML3(p)	13	CONFIG1
4	ML2(n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX CH (p)
6	ML2(p)	16	GND
7	ML1(n)	17	AUX CH (n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML1(p)	19	リターン
10	ML0(n)	20	DP_PWR



HDMIポート



ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側	ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側
1	TMDS データ 2+	11	TMDS クロック シールド
2	TMDS データ 2 シールド	12	TMDS クロック-
3	TMDS データ 2-	13	CEC
4	TMDS データ 1+	14	予約済み(デバイスのN.C.)
5	TMDS データ 1 シールド	15	DDC クロック (SCL)
6	TMDS データ 1-	16	DDC データ (SDA)
7	TMDS データ 0+	17	DDC/CEC グラウンド
8	TMDS データ 0 シールド	18	+5 V 出力
9	TMDS データ 0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDS クロック+		



プラグアンドプレイ

モニターは、任意のプラグアンドプレイ対応システムに設置できます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、コンピュータはコンピュータ自身で構成を実行し、モニター設定を最適化することができます。ほとんどのモニターの設置は自動で行われます。必要に応じて、異なる設定を選択できます。モニター設定を変更するための詳細については、[モニターを操作する](#)を参照してください。

LCD モニターの品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造工程中、1つまたは複数のピクセルが不変の状態に固定されることがよくありますが、これは目視で確認することが難しく、ディスプレイの品質や使用感に影響することはありません。LCD モニターのピクセルポリシーに関する詳細については、Dell サポートサイト (www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。



エルゴノミクス

△ **注意:** キーボードは、不適切な使用や長時間の使用により、損傷する恐れがあります。

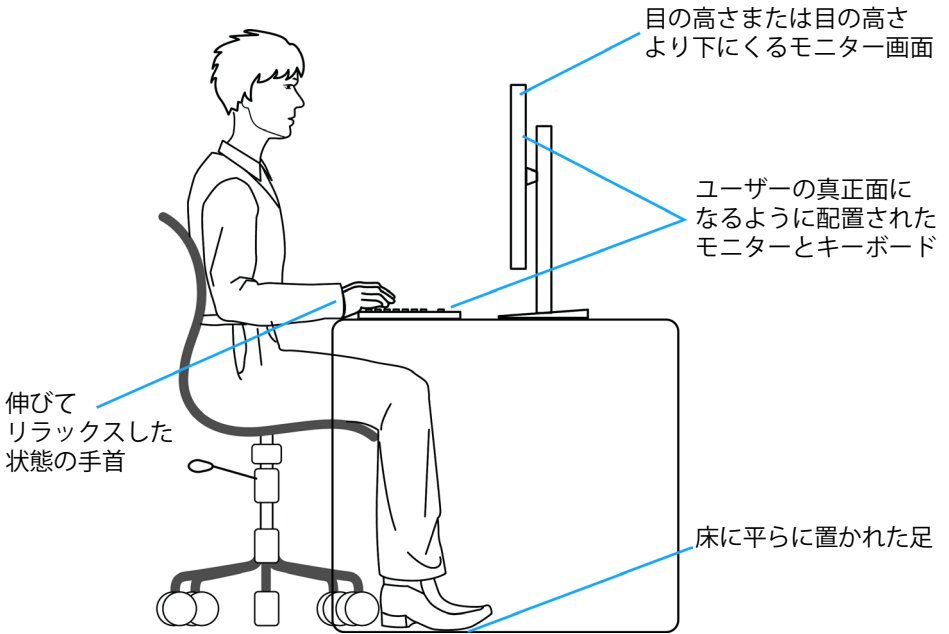
△ **注意:** モニター画面を長時間にわたって見続けると、目の疲れが生じる場合があります。

快適さと効率性のため、コンピュータワークステーションをセットアップして使用する際には、次のガイドラインに従ってください。

- ・ コンピュータは、作業中にモニターとキーボードが正面に来るよう配置します。キーボードを正しく配置するのに役立つ専用の棚も市販されています。
- ・ 長時間にわたるモニターの使用が原因で生じる眼精疲労や首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、以下を推奨します：
 1. 画面は目から50～70センチ (20～28インチ) 程度離れた場所に設置してください。
 2. モニターを使って作業する時には、目を湿らせる、または濡らすため、頻繁にまばたきしてください。
 3. 2時間ごとに20分間の休憩を定期的かつ頻繁に取ってください。
 4. 休憩中は、モニターから目を離し、20フィート (約6メートル) 先にある物を最低でも20秒間は見つめてください。
 5. 首/腕/背中/肩の緊張を和らげるため、休憩中にストレッチを行ってください。
- ・ モニターの前に座る際には、モニター画面が目の高さ、または少し下に位置するよう調整してください。
- ・ モニターの傾き、コントラスト、輝度の設定を調整します。
- ・ 周囲の環境照明 (天井照明、デスクライト、近くの窓のカーテンやブラインドなど) を調整して、モニター画面への反射とグレアを最小限に抑えます。
- ・ 腰をしっかりと支えるチェアを使用してください。
- ・ キーボードやマウスを使用する際は、前腕と手首が水平に保たれ、ニュートラルで快適な位置にくるようにします。
- ・ キーボードやマウスの使用中は、手を置くためのスペースを常に確保してください。
- ・ 上腕は両方とも自然な状態にします。
- ・ 足を床に平らな状態で置いてください。
- ・ 座っている状態で、脚の重心が座席の前方ではなく、足裏に乗っているようにしてください。正しい姿勢を保つため、必要に応じて椅子の高さを調整するか、フットレストを使用してください。
- ・ 作業内容に変化をつけてください。長時間にわたって座って作業する必要がないよう、作業内容を組み立ててください。定期的に立ち上がり、歩き回るようにしてください。



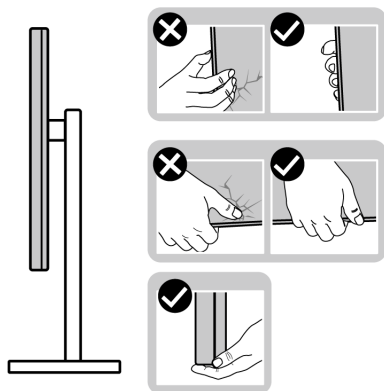
- ・ 机の下は、障害物やケーブル・電源コードのない状態に保ち、快適に座る際に邪魔になつたり、躓く危険性がないようにしてください。



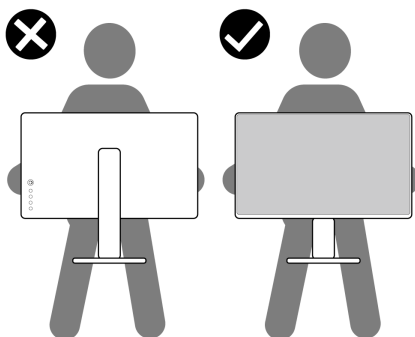
ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり移動したりする際には、モニターを安全に取り扱えるよう、以下のガイドラインに従ってください：

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピュータとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを付属の梱包材と一緒に元の箱に戻します。
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、過度の圧力がかからないよう、モニターの下端と側面をしっかりと持ってください。



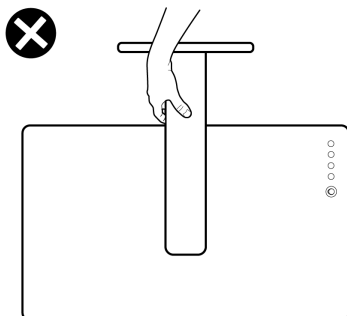
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、画面が自分と反対側を向くよう、ディスプレイ部に圧力がかからないようにし、傷や破損を避けてください。



- ・ モニターを動かす際には、突然の衝撃や振動をモニターに与えないようご注意ください。



- ・ モニターを持ち上げたり動かしたりする際、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターが逆さまにならないようにしてください。逆さまにすると、モニターが偶発的に破損したり怪我の原因となったりする可能性があります。



メンテナンスガイドライン

モニターのお手入れ

△ **注意:** モニターを清掃する前に、**安全に関する注意事項**を読み、記載されている指示に従ってください。

⚠ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを外してください。


ベストプラクティスを実践するため、モニターの開梱、清掃、または取り扱い中は、以下に記載されているリストの指示に従ってください：


- ・ 帯電防止画面を清掃するには、柔らかく清潔な布を水で軽く湿らせてください。可能であれば、帯電防止コーティング用の特別な画面クリーニング用ティッシュや液剤を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨洗浄剤、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ 軽く湿らせた柔らかい布を使用してモニターを清掃します。モニターに乳白色の膜が残る洗剤もあるため、洗剤は一切使用しないでください。
- ・ モニターの開梱時に白い粉がついた場合は、布で拭いてください。
- ・ 暗めの色のモニターは、明るい色のモニターよりも傷が付きやすく、白い傷が表れることがあるため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターで最良の画像品質を維持するため、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用し、使用しない時にはモニターの電源を切るようにしてください。




モニターを設置する

スタンドを取り付ける

 **注釈:**工場からモニターを出荷する際には、スタンドライザーとスタンドベースが取り外された状態で出荷されます。

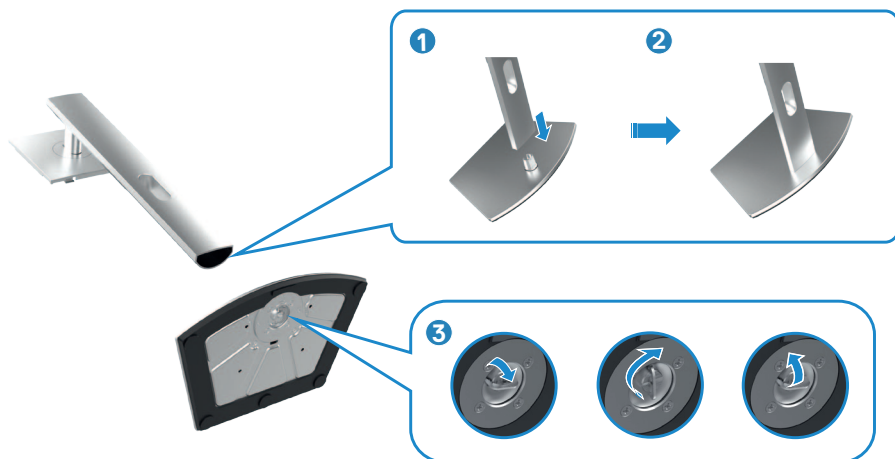
 **注釈:**以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

 **注意:**ディスプレイパネルを傷つけないように、清潔で平面になった柔らかい場所にモニター


—を置きます。

モニタースタンドを取り付ける:

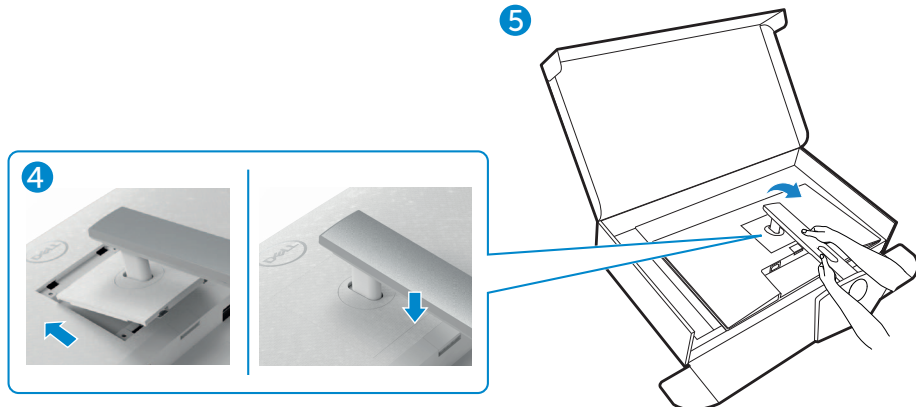
1. スタンドベースのタブをスタンドライザーのスロットに合わせます。
2. スタンドライザーをスタンドベースにしっかりとはめ込みます。
3. スタンドベースの底部にあるネジハンドルを開いて、時計回りに回してネジをしっかりと締めます。ネジハンドルを閉じます。




4. スタンドライザーのタブをディスプレイ背面カバーのスロットにスライドさせ、所定の位置に固定されるまでスタンドアセンブリを押し下げます。

 **注釈:** 偶発的な破損を防ぐため、モニターを持ち上げる際には、スタンドライザーをしっかりと持ってください。

5. スタンドライザーを手を持ち、モニターを注意深く持ち上げて、平らな場所に置きます。

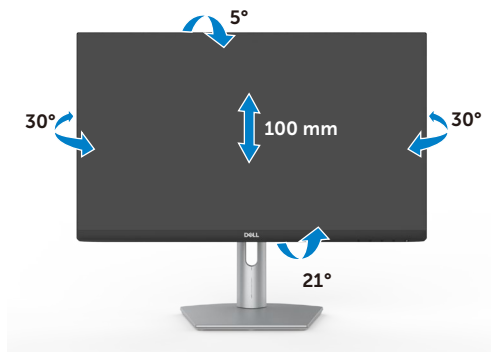


傾斜、回転、垂直延長調整機能を使用する

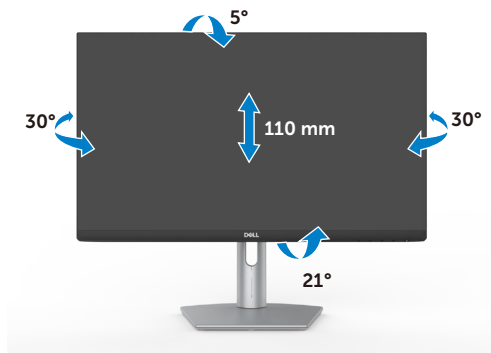
 注釈:以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

傾斜、回転、垂直延長調整機能

モニターにスタンドが付いている場合、最も見やすい角度になるようにモニターを傾けることができます。



S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX

 注釈:工場から出荷される際には、スタンドが取り外された状態になっています。



ディスプレイを回転させる

ディスプレイを回転させる前に、スタンドライザーの上部までディスプレイを垂直に伸ばして、ディスプレイを後方に限界まで傾けてください。ディスプレイの下端がぶつかるのを防ぎます。



- 注釈: ディスプレイを回転させている時に、Dell コンピュータでディスプレイ設定の横向きと縦向きを切り替える場合は、最新のグラフィックスドライバーをダウンロードし、インストールしてください。ダウンロードするには、<https://www.dell.com/support/drivers> にアクセスし、適切なドライバーを検索してください。
- 注釈: ディスプレイが縦向き設定で、3D ゲームなどグラフィックを多用するアプリケーションを使用する場合、パフォーマンスが低下することがあります。

回転後にコンピュータのディスプレイ設定を構成する

ディスプレイを回転させたら、以下の手順でコンピュータ上のディスプレイ設定を構成します。

- 注釈: モニターをDell 製以外のコンピュータで使用する場合は、グラフィックスカード製造元のウェブサイトまたはコンピュータ製造元のウェブサイトにアクセスして、ディスプレイのコンテンツを回転させる方法をご確認ください。

ディスプレイ設定を構成する方法:

1. **Desktop (デスクトップ)** を右クリックし、**Properties (プロパティ)** をクリックします。
2. **Settings (設定)** タブを選択し、**Advanced (詳細)** をクリックします。
3. AMD グラフィックスカードを使用している場合は、**Rotation (回転)** タブを選んで、優先する回転を設定します。
4. nVidia グラフィックスカードを使用している場合は、**nVidia** タブをクリックし、左側のリストから **NVRotate (NV回転)** を選択し、優先する回転を選択します。



5. Intel® グラフィックスカードを使用している場合は、Intel グラフィックスタブを選択し、**Graphic Properties (グラフィックプロパティ)** をクリックし、**Rotation (回転)** タブを選択後、優先回転を設定します。



注釈: 回転オプションが表示されない場合や正しく機能しない場合、<https://www.dell.com/support> にアクセスし、お使いのグラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。



モニターを接続する

⚠ 警告:このセクションの手順を開始する前に、[安全に関する注意事項](#)に従ってください。

モニターをコンピュータに接続します:

1. コンピュータの電源を切ります。
2. DisplayPort または HDMI ケーブルモニターとコンピュータを接続します。
3. モニターの電源を入れます。
4. モニターの OSD メニューで正しい入力ソースを選択し、コンピュータの電源を入れます。

HDMI ケーブルを接続する



DP ケーブルを接続する (オプション)



ケーブルを整理する



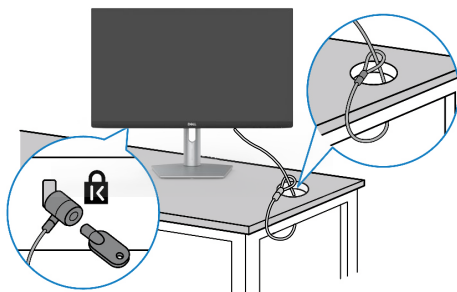
必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの接続については**モニターを接続する**を参照)、すべてのケーブルを上記に示されている通りに整理します。


Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)

セキュリティ固定スロットは、モニターの底部にあります。(セキュリティ固定スロットを参照)

Kensington ロック(別売)の使用の詳細については、ロックに付属のマニュアルを参照してください。

Kensington セキュリティロックを使用して、モニターをテーブルに固定します。



 **注釈:** 画像は説明を目的としたイメージです。ロックの外観が異なる場合があります。



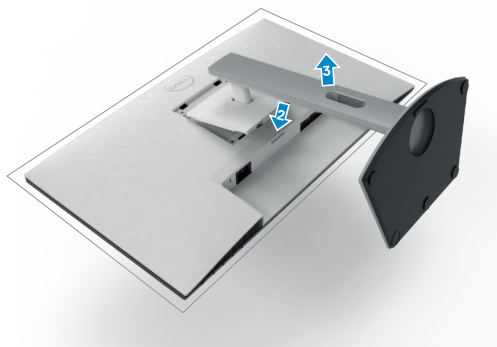
モニタースタンドを取り外す

△ 注意: スタンドを取り外す際に液晶画面に傷が付かないように、モニターは、柔らかく清潔な表面に置くようにしてください。

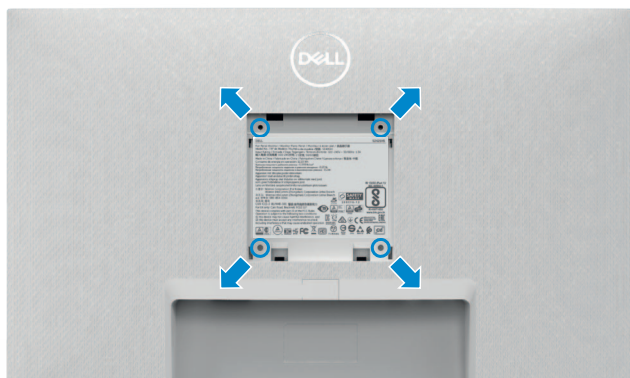
📎 注釈: 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。


スタンドを取り外します:

1. テーブルの端の近くに平らなクッションまたはマットを置き、ディスプレイを下に向けてモニターをその上に置きます。
2. スタンドリリースボタンを長押しします。
3. スタンドを持ち上げて、モニターから外します。




壁取り付け (オプション)



 **注釈:** M4 x 10mm ネジを使用して、モニターを壁取り付けキットに接続します。

VESAとの互換性のある壁取り付けキットに付属のマニュアルを参照してください。

1. テーブルの端の近くに平らなクッションまたはマットを置き、ディスプレイを下に向けてモニターをその上に置きます。
2. スタンドを外します。
3. フィリップス型プラススクリュードライバーを使用して、背面パネルを固定している4本のネジを取り外します。
4. 壁取り付けキットにある取り付け用ブラケットをモニターに接続します。
5. 壁取り付けキットに付属されている説明書に従って、モニターを壁に取り付けます。

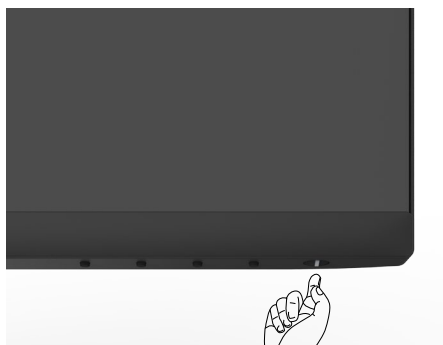
 **注釈:** 最低でも12.8kg (S2421HS/S2421HSX) /17.2kg (S2721HS/S2721HSX) の重量/耐荷重能力を備えたUL、CSA または GS に記載されている壁取り付け用ブラケットのみを使用してください。



モニターを操作する

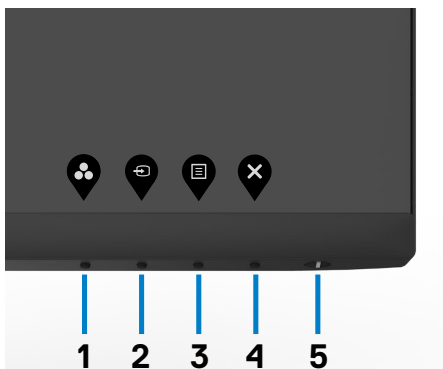
モニターの電源を入れる

● ボタンを押してモニターの電源を入れます。



フロントパネルコントロールの使用

モニターの下面にあるコントロールボタンを使用して、表示されている画像の詳細を調整します。コントロールボタンを使用すると、画面に数値が含まれたオンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューが表示されます。



次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロント-パネルボタン	説明
1  ショートカットキー： プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2  ショートカットキー： 入力信号	このボタンを使って、入力ソースのリストから選択します。
3  メニュー	このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。
4  終了	このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。
5  電源ボタン (電源ステータス ライト付き)	モニターのオン・オフを切り替えます。 白くライトが点灯した場合、モニターがオンで正常に機能していることを示します。ライトが白く点滅する場合は、モニターがスタンバイモードであることを示しています。

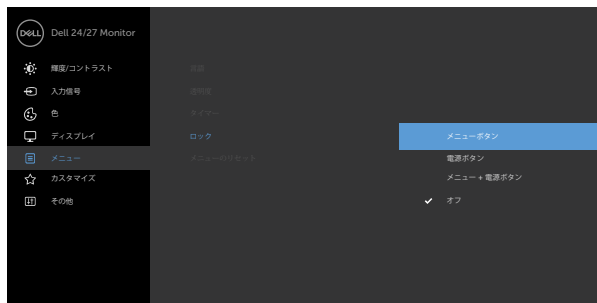


OSDロック機能を使用する

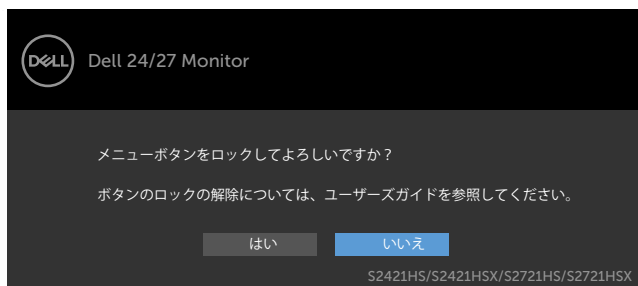
OSD メニューおよび/または電源ボタンへのアクセスを防ぐため、前面パネルのコントロールボタンをロックすることができます。

ロックメニューを使用してボタンをロックします。

1. 次のオプションのいずれかを選択します。



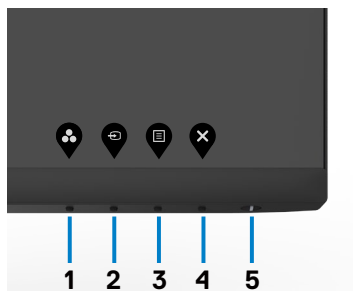
2. 次のメッセージが表示されます。



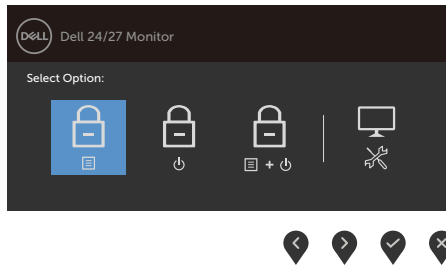
3. はいを選択して、ボタンをロックします。ロックすると、コントロールボタンを押した時にロックアイコンが表示されます。







前面パネルのコントロールボタンを使用してボタンをロックします。



1. ボタン4を4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。



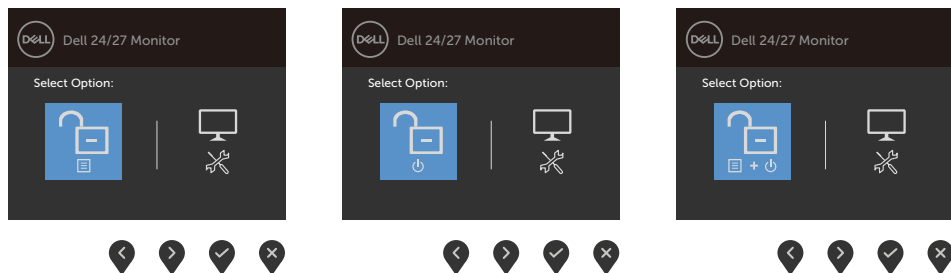
2. 次のオプションのいずれかを選択します。





オプション	説明
1  メニューボタンのロック	このオプションを選択して、OSDメニュー機能をロックします。
2  電源ボタンのロック	電源ボタンをロックする場合は、このオプションを選択します。これで、ユーザーは電源ボタンを使ってモニターの電源を切ることができなくなります。
3  メニューボタンと電源ボタンのロック	このオプションを使用して、電源がオフにならないようにOSDメニューと電源ボタンをロックします。
4  組み込み診断	このオプションを使用して、 内蔵の診断機能 を実行します。内蔵の診断機能を参照してください。



ボタンのロックを解除します。

ジョイスティックを左方向に4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。下記の表は、前面コントロールボタンのロックを解除する際のオプションについて説明しています。

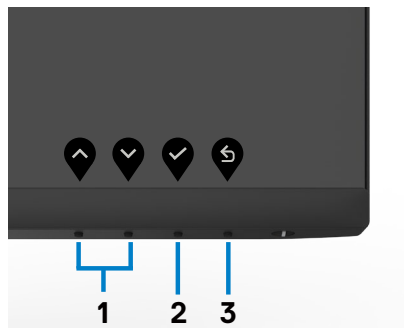


オプション	説明
1  メニューボタンのロック解除	このオプションを使用して、OSDメニュー機能のロックを解除します。
2  電源ボタンのロック解除	このオプションを使用して、モニターをオフにできるように、電源ボタンのロックを解除します。
3  メニューボタンと電源ボタンのロック解除	このオプションを使用して、電源をオフにできるように、OSDメニューと電源ボタンのロックを解除します。
4  組み込み診断	このオプションを使用して、 内蔵の診断機能 を実行します。内蔵の診断機能を参照してください。







フロント-パネルボタン

モニターの前面上にあるボタンを使用して、画像設定を調整します。



フロント-パネルボタン


説明


- | | | | |
|---|---|--|-------------------------------------|
| 1 | 
上 | 
下 | (増加)と下(減少)キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。 |
| 2 | 
OK | | 選択を確定するにはOKキーを使用します。 |
| 3 | 
戻る | | 前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。 |

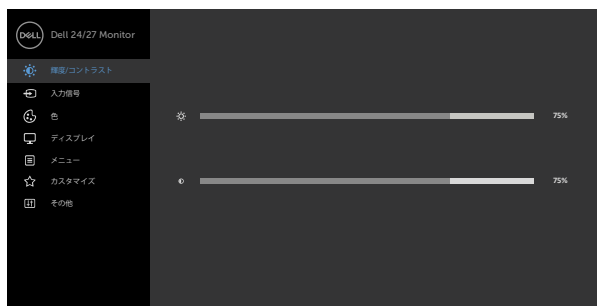














オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使用する

メニューシステムにアクセスする

 **注釈:**OSDメニューを使って実施した変更は、別のOSDメニューに移動する時やOSDメニューを終了する時、OSDメニューの表示が自動で非表示になる間に自動的に保存されます。

1. OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



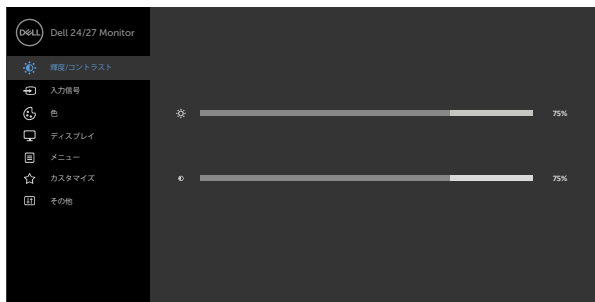
2.  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3.  と  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
4. 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
5.  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
6.  を選択して前のメニューに戻るか、 で承認してから、前のメニューに戻ります。





**Brightness/
Contrast**
(輝度/コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラストの調整を有効にします。



Brightness (輝度) **Brightness (輝度)** は、バックライトの輝度を調整します (最小0、最大100)。

ボタンを押して、輝度を上げます。

ボタンを押して、輝度を下げます。

Contrast
(コントラスト)

最初に **Brightness (輝度)** を調節してから、さらに調整が必要な場合にのみ **Contrast (コントラスト)** を調整します。

ボタンを押してコントラストを増加させ、 ボタンを押してコントラストを下げます (0から100まで)。

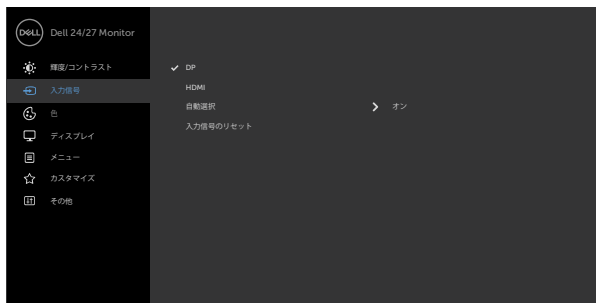
コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。





Input Source (入力ソース)

Input Source (入力ソース)メニューを使用して、モニターに接続されているさまざまなビデオ入力の中から選択します。



DP

DPコネクタを使用している場合は、DP(DisplayPort)入力を選択します。

▼を押して、DP入力ソースを選択します。

HDMI

HDMI コネクタを使用している場合は、HDMI入力を選択します。

▼を押して、HDMI 入力ソースを選択します。

Auto Select (自動選択)

自動選択を選択するには▼を使用します。モニターが使用可能な入力ソースをスキャンします。

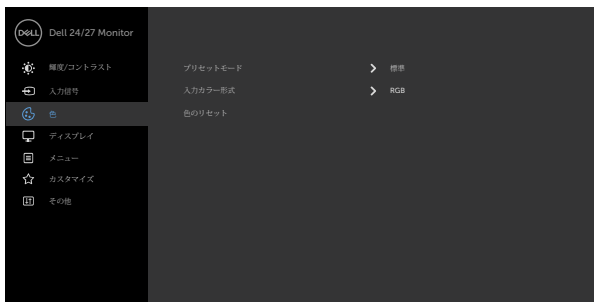
Reset Input Source (入力ソースのリセット)

モニターの入力ソースを工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Preset Mode (プリセットモード)

Preset Modes (プリセットモード) を選択すると、リストの中からStandard (標準)、ComfortView、Movie (映画)、FPS、RTS、RPG、Warm (温色)、Cool (冷色)、Custom Color (カスタムカラー) を選択できます。



- ◆ **Standard (標準)** : デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- ◆ **ComfortView** : 画面から放射される青色光レベルを低減し、あなたの目のために、より快適に閲覧できるようにします。
警告: モニターから放出されるブルーライトに長期間さらされると、デジタル眼精疲労、目の疲労、目への損傷など、人身傷害を引き起こす可能性があります。また、モニターを長時間使用する場合、首、腕、背中、肩などの部位に痛みが生じる可能性があります。詳細については、[エルゴノミクス](#)を参照してください。
- ◆ **映画**: 映画に最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **FPS**: 一人称シューティングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **RTS**: リアルタイム戦略ゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **RPG**: ロールプレイングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **Warm (ウォーム)** : 高めの色温度でカラーを表示します。画面が赤/黄色の色合いになり、より暖かく見えます。
- ◆ **Cool (クール)** : 低めの色温度でカラーを表示します。画面が青みがかり、より涼しく見えます。



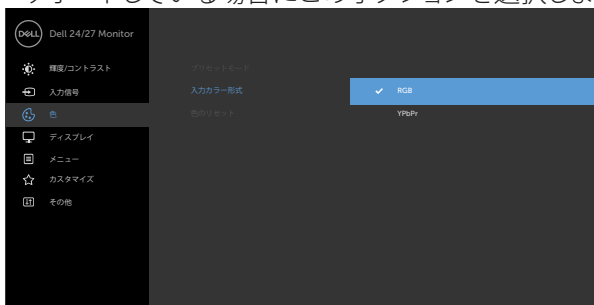
**Input Color Format
(入力カラー形式)**

◆ **カスタムカラー**: 手動でカラー設定を調整することができます。と ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

◆ **RGB**: HDMI、DP ケーブルを使って、モニターをコンピュータ (または DVD プレーヤー) に接続している場合、このオプションを選択します。

◆ **YPbPr**: お使いのDVDプレーヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



色相

▲ または ▼ を使用して、色相を0-100で調整します。

注意: 色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

彩度

▲ または ▼ を使用して、彩度を0-100で調整します。

注意: 彩度調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

**Reset Color
(色のリセット)**

モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





Display (ディスプレイ)

ディスプレイメニューを使用して画像を調整します。



Aspect Ratio (アスペクト比)

16:9 (ワイド)、4:3、5:4の中から映像比を選択します。

Sharpness (シャープネス)

画像をよりシャープまたはソフトに見せます。

↑ または ↓ を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

応答時間

応答時間をノーマル、高速、エクストリームに設定できます。

Reset Display (ディスプレイのリセット)

ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





Menu (メニュー)

このオプションを選択して、OSD の言語やメニューが画面に表示される長さなどの OSD の設定を調整します。



Language (言語)

8つある言語の中の1つの言語にOSDディスプレイを設定します。



(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語または日本語)。

Transparency (透明度)

このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。

Timer (タイマー)

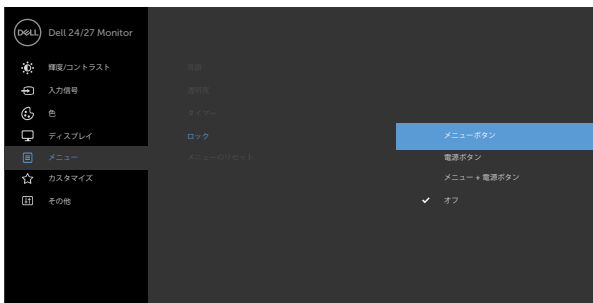
OSD Hold Time (OSD表示時間): ボタンを押した後、OSD がアクティブ状態を維持する長さを設定します。


と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。



ロック

ユーザーの調節へのアクセスを制限します。ボタンはロックされています。



- ◆ **メニューボタン**: OSDを通してメニューボタンをロックします。
- ◆ **電源ボタン**: OSDを通して電源ボタンをロックします。
- ◆ **メニュー + 電源ボタン**: OSDを通してメニューボタンと電源ボタン全てをロックします。
- ◆ **無効にする**: 電源ボタンの横にある  ボタンを4秒間押し続けて、ボタンのロックを解除します。

Reset Menu
(メニューのリセット)

メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





Personalize (個人用設定)



Shortcut key 1 (ショートカットキー1)

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比からショートカットキー1に設定するものを選択します。

Shortcut key 2 (ショートカットキー2)

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比からショートカットキー2に設定するものを選択します。

Power Button LED (電源ボタン LED)

電源ライトの状態を設定してエネルギーを節約できます。

Reset Personalization (個人用設定のリセット)

ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。





Others (その他)

DDC/CI、LCD conditioning (LCD 調節) などの OSD 設定を調整する場合は、このオプションを選択します。



Display Info (情報を表示)

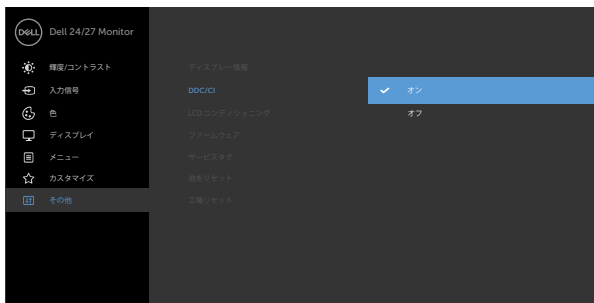
モニターの現在の設定を表示します。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインタフェース) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

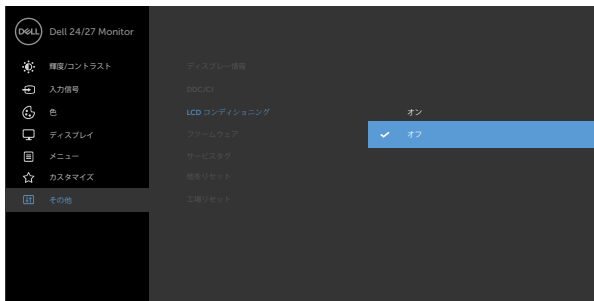
オフを選択して、この機能をオフに切り替えます。

ユーザーの使用感とモニターのパフォーマンスを最適の状態にする場合は、この機能を有効にしてください。



LCD Conditioning (LCD 調節)

残像によるささいな問題を軽減するのに役立ちます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**On(オン)**を選択すれば、この機能を有効にできます。



Firmware (ファームウェア)

モニターのファームウェアバージョンを表示します。

Service Tag (サービスタグ)

サービスタグを表示します。サービスタグは一意の英数字識別子であり、Dell 側で製品の仕様を識別して保証情報にアクセスできるようにするためのものです。

注釈:サービスタグは、カバーの背面に貼られたラベルにも印刷されています。

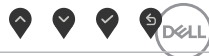
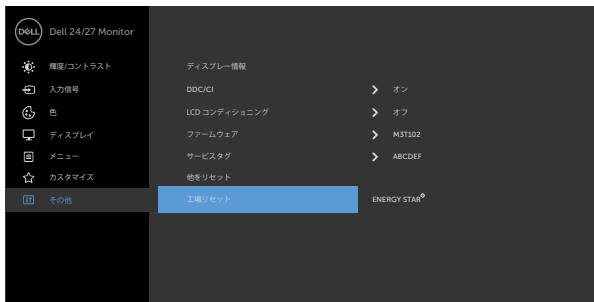
Reset Others (その他のリセット)

DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

Factory Reset (工場出荷時にリセット)

すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

これは ENERGY STAR® 試験向けの設定でもあります。



OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードに対応していない場合に、次のメッセージが表示されます：

S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX



これは、モニターがコンピュータから受信する信号と同期できないことを意味しています。このモニターでアドレス可能な水平および垂直周波数範囲については、[解像度の仕様](#)を参照してください。推奨されるモードは1920 x 1080です。

DDC/CI 機能が無効になる前には、次のメッセージが表示されます：

S2421HS/S2421HSX

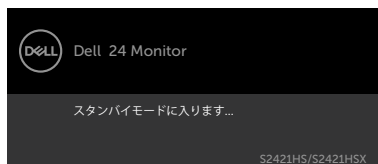


S2721HS/S2721HSX

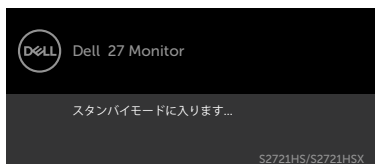


モニターがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：

S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX



OSD にアクセスする場合は、コンピュータをオンにしてモニターをウェイクアップ状態にしてください。



パーソナライズ機能内のスタンバイモードにある OSD 項目のオフを選択すると、次のメッセージが表示されます。

S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX



輝度レベルをデフォルトレベルの75%以上に調整すると、次のメッセージが表示されます：

S2421HS/S2421HSX

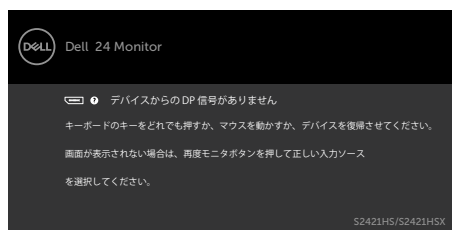


S2721HS/S2721HSX

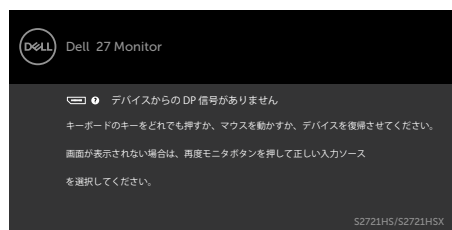


電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて次のメッセージが表示されます：

S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX



HDMI、DP入力のいずれかが選択されており、それに対応するケーブルが接続されていない場合、次に示されているようなダイアログボックスが表示されます：

S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX



or



or



詳細については [トラブルシューティング](#) を参照してください。



最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定します：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1の場合：

1. Windows 8 または Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。Windows Vista および Windows 7 の場合は、この手順は省略してください。
2. デスクトップを右クリックして **Screen Resolution (画面解像度)** をクリックします。
3. **Screen Resolution (画面解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows 10 の場合：

1. デスクトップを右クリックして **Display Settings (ディスプレイ設定)** をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)** をクリックします。
3. **Resolution (解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**1920 x 1080** を選択します。
4. **Apply (適用)** をクリックします。

オプションに **1920 x 1080** が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要がある可能性があります。コンピュータに応じて、次のいずれかの手順を実行します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピュータを使用している場合：

- ・ <https://www.dell.com/support> にアクセスし、サービスタグを入力して、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 製以外のコンピュータ (ラップトップまたはデスクトップ) を使用している場合：

- ・ コンピュータ製造元のサポートサイトにアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックカード製造元のウェブサイトアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。



トラブルシューティング

⚠ **警告:**このセクションの手順を開始する前に、**安全に関する注意事項**に従ってください。

セルフテスト

モニターには、モニターが正常に機能しているかどうかを確認できるセルフテスト機能が備わっています。モニターとコンピュータが適切に接続されているにもかかわらず、モニター画面が暗い状態のままの場合は、次の手順を実行してモニターのセルフテストを行ってください：

1. コンピュータとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピュータの背面からビデオケーブルを外します。適切なセルフテスト動作を確保するため、コンピュータの背面にあるすべてのビデオケーブルを外してください。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を検出できなくても正常に動作している場合は、ダイアログボックスが画面上に表示されます (黒いバックグラウンドの上に表示)。セルフテストモード中、電源 LED は白いままです。また、選択した入力に応じて、以下に示されているダイアログのいずれかが画面上に連続で表示されます。

S2421HS/S2421HSX



S2721HS/S2721HSX



OR



OR



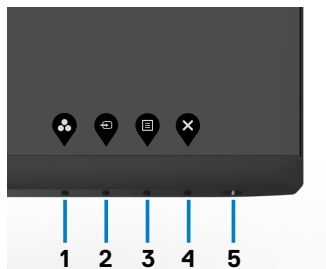
4. このダイアログボックスは、ビデオケーブルが切断されたり損傷したりした場合、通常のシステム動作中にも表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再び接続してから、コンピュータとモニターの両方の電源を入れます。




前記の手順を実行してもモニター画面が空白のままの場合は、ビデオコントローラーとコンピュータを確認してください。モニターは正常に機能しています。

内蔵されている診断機能

モニターには、発生している画面の異常がモニターに固有の問題なのか、コンピュータやビデオカードに固有の問題なのかを判断するのに役立つ診断ツールが内蔵されています。



内蔵診断を実行する方法：

1. 画面が清潔であることを確認します（画面の表面にほこりや粒子がついていない状態）。
2. ボタン4を4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。
3. 内蔵診断  オプションを選択します。グレー画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルのボタン1をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン1を押します。

内蔵診断ツールを使用しても画面に異常が検出されない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピュータを確認してください。



よくある問題

以下の表で、発生する可能性のある、よくあるモニター上の問題に関する一般的な情報と、考える解決方法について説明します。

よくある問題	経験する事項	考える解決方法
ビデオ/電源がないLEDがオンの状態	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されていることを確認します。・他の電気機器を使用して、コンセントが適切に機能しているか確認します。・電源ボタンをしっかりと最後まで押しているか確認します。・入力ソースメニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオ/電源がないLEDがオンの状態	画像が表示されないか、輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・OSDを通して、輝度とコントラストを増やします。・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。・内蔵診断機能を実行します。・入力ソースメニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ピクセルが欠けている	液晶画面に斑点がある	<ul style="list-style-type: none">・電源サイクル操作でオン、オフにします。・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dellサポートサイト (https://www.dell.com/support/monitors) をご覧ください。
張り付いたピクセル	液晶画面に明るい斑点がある	<ul style="list-style-type: none">・電源サイクル操作でオン、オフにします。・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dellサポートサイト (https://www.dell.com/support/monitors) をご覧ください。
輝度の問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	<ul style="list-style-type: none">・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。・OSDを通して、輝度とコントラストを調整します。



よくある問題	経験する事項	考えうる解決方法
安全に関連した問題	煙または火花が目で確認できる	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルシューティングはしないでください。 ・至急 Dell までお問い合わせください。
一時的に停止する問題	モニターの誤作動でオン&オフになる	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。 ・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行して、セルフテストモードでも一時的に停止する問題が発生するか確認します。
色が欠けている	画像に欠けた色がある	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテストを実行します。 ・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。 ・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。
色に誤りがある	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションに応じて、OSD のカラーメニューのプリセットモード設定を変更します。 ・OSD のカラーメニューのカスタムカラーにある R/G/B 値を調整します。 ・OSD のカラーメニューで、入力カラー形式を PC RGB または YPbPr に変更します。 ・内蔵診断機能を実行します。
モニターに長時間映された静止画像からの残像	表示された静止画像からのかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・画面がアイドル状態になってから数分後に、画面がオフになるように設定します。これらの設定は、Windows の電源オプションまたは Mac の省エネルギー設定で調整できます。 ・ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用することもできます。

製品に固有の問題

問題	経験する事項	考えうる解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央に表示されるが、表示エリア全体に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・OSD のディスプレイメニューにあるアスペクト比設定を確認します。 ・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。



問題	経験する事項	考える解決方法
フロントパネルにあるボタンでモニターを操作できない	OSD が画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターの電源を切り、モニターの電源ケーブルを抜いてから、再び差し込み、モニターの電源を入れます。
ユーザーコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されない、LED ライトは白色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信号ソースを確認してください。マウスを動かすか、キーボードのキーを押して、コンピュータがパワーセーブモードになっていないかを確認します。 ・ 信号ケーブルが正しく接続されているか確認します。必要に応じて、信号ケーブルを接続し直します。 ・ コンピュータまたはビデオプレーヤーをリセットします。
画像が画面全体に表示されない	画像が画面の高さまたは幅全体を埋めることができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ DVD のビデオ形式 (アスペクト比) が異なるために、モニターにフル画面で表示される場合があります。 ・ 内蔵診断機能を実行します。




付録

FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、
https://www.dell.com/regulatory_compliance の規制対応ウェブサイトを参照してください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお問い合わせください。

 **注釈:** 利用できるインターネット接続がない場合、購入時の請求書、梱包票、請求書、または Dell 製品カタログにも連絡先情報が記載されています。

Dell では、複数の方法で、オンラインおよび電話によるサポートとサービスを提供しています。ご利用いただける方法は、国や製品によって異なり、お住まいの地域ではご利用いただけないサービスもあります。

オンラインテクニカルサポート — www.dell.com/support/monitors

エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース

S2421HS: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/345961>

S2421HSX: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/349827>

S2721HS: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/345955>

S2721HSX: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/349826>

